

PHV HV クリーンディーゼル車 など





次世代自動車とは

ガソリン車などと比べて、

燃料消費量や地球温暖化の原因となる

二酸化炭素(CO2)排出量がすくない

環境に優しい車です。

次世代自動車には、燃料に水素を使用する

燃料電池自動車や電気自動車、 プラグインハイブリッド自動車

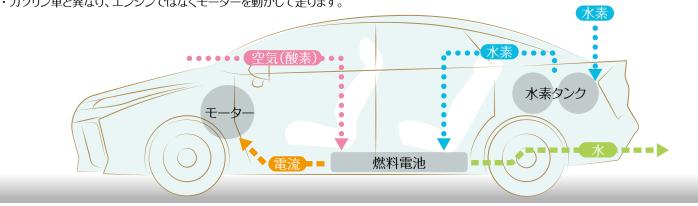
などがあります。



燃料電池自動車(FCV)とは

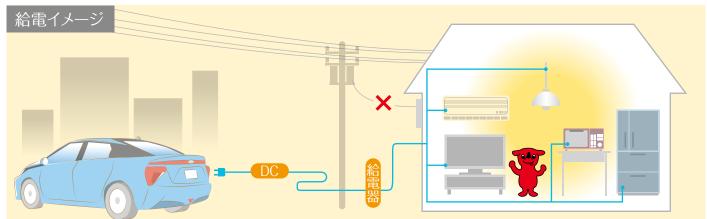
燃料電池自動車ってどんな車なの?

- ・燃料電池自動車(FCV)は、水素と酸素の化学反応によって発生した電気を使って走ります。
- ・走行時には、水のみを排出し、排気ガスを出しません。
- ・ガソリン車と異なり、エンジンではなくモーターを動かして走ります。



燃料電池自動車はどんなメリットがあるの?

- ・走行時に地球温暖化の原因となるCO2を排出しません。
- ・災害時には、水素を使って発電し、電力を供給できるなど、さまざまなメリットがあります。



千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」

燃料の水素はどこでいれるの?

水素は、水素ステーションで充填します。 ガソリン車のガソリンスタンドにあたります。



写真提供: 岩谷産業株式会社

水素は安全なの?

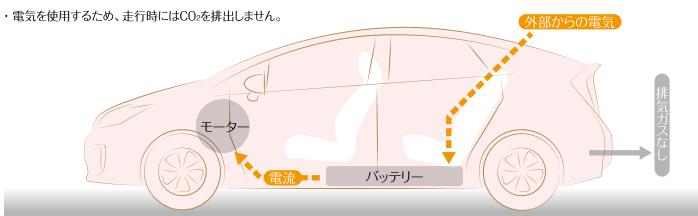
正しく管理すれば安全です。燃料電池自動車の水素タンクは、高圧水素 の充填に十分に耐えられる性能があります。水素ステーションは、水素 を安全に管理するために、さまざまな工夫がなされています。



電気自動車、プラグインハイブリッド自動車とは

電気自動車ってどんな車なの?

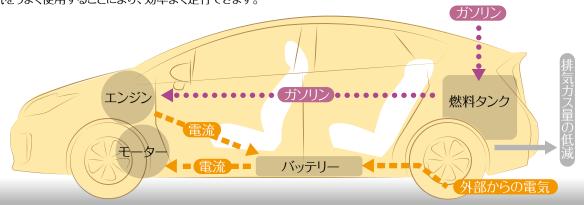
- ・電気自動車は、充電した電気により、モーターを駆動して走行します。
- ・家庭のほか、街中に設置されている急速充電器などで充電できます。



プラグインハイブリッド自動車ってどんな車なの?

プラグインハイブリッド自動車は、電気自動車のように外部からの電力供給により走行することができ、

バッテリーの残りが少なくなるとハイブリッド自動車のように、ガソリンを使用し、減速時に発電した電気も利用して効率よく走行します。 ガソリンと電気をうまく使用することにより、効率よく走行できます。



千葉県の取組

千葉県では、公用車に燃料電池 自動車や電気自動車を率先して 導入し、地球温暖化対策を図って いるほか、県庁内に急速充電器を 設置して、電気自動車の普及促進 に努めています。





次世代自動車と地球温暖化

日常生活で排出している二酸化炭素(CO₂)は、森林等の吸収量よりはるかに多いため大気中で増え続けており、地球温暖化が進行する原因となっています。次世代自動車を選択することで、二酸化炭素の排出を減らすことができます。

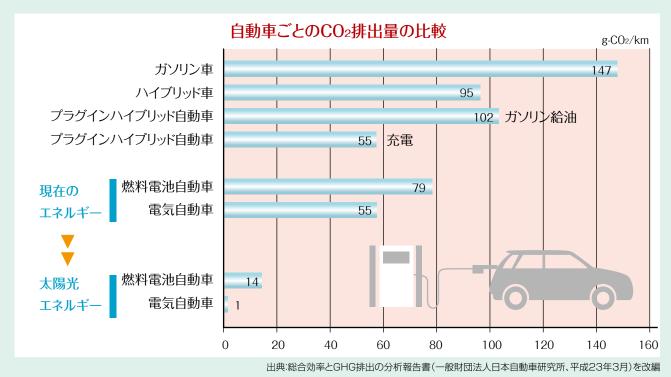


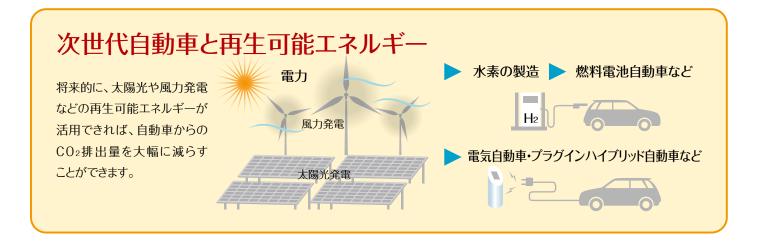
車には乗りたいけど 環境も守っていきたいんだ

> 千葉県マスコットキャラクター 「チーバくん」

次世代自動車とガソリン車の比較

自動車からのCO₂排出量を比較する方法として、化石燃料の採掘から自動車の走行までの過程で発生するCO₂排出量を比べるWell-to-Wheelという手法があります。次世代自動車は、ガソリン車と比べて、CO₂排出量がすくないことが知られています。





発行元/

千葉県 環境生活部 循環型社会推進課 環境保全活動推進班 TEL:043-223-2760/4144

HP: https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/jisedaisha/index.html

千葉県 次世代自動車について

